

## 平成25年度教育計画

### 【平成25年度教育の基本的考え方】

#### 1. 資格取得等

昨年、合格者を出すことができなかった技能検定について、担当する作業を中心に、3～5年程度を目安に何らかの資格にチャレンジをしていただくことを推奨していきたい。

継続して行なっている溶接JIS検定については、現状の資格を維持しながら、より高い資格にチャレンジをしていただく。

また、法的要求事項に基づく資格取得についても、引き続き、関係者に技能講習などを受けていただく。

#### 2. 社外教育

社外教育については、これまで行われてきた、「5S」、「改善」、「部下育成」などのキーワードに基づく教育を行ないつつ、コミュニケーション能力、段取りや多能工といったキーワードも加えて関連するセミナーへの参加を通じて、スキルアップを図っていく。

昨年度入社した新入社員については、作業の習得状況を見ながら、専門性を身に付ける機会を提供していく。

#### 3. 社内教育

社内教育の一環として、社の状況や方針を良く理解し、進むべき方向にあった仕事を行なっていただくために、社長から講話をいただく機会を設けたい。

また、昨年、プロジェクト活動の一環で行なわれた勉強会の延長として、製缶技術の勉強会を計画する。

入社1年を迎える新人に対して、就職してから1年を振り返るとともに今後の目標を持っていただくようなフォローアップや個人面談などを行ない、ステップアップを図る。

#### 4. 5S活動・業務改善プロジェクト等

過去7年間継続して取り組んで来た5S活動を継続し、その活動を通じた改善マインドとスキルの向上に全員参加で取り組んでいく。

業務改善プロジェクト会議は、年度活動のキーワードを「時間管理」とし、無駄な時間の削減を徹底する活動を展開する中で、プロジェクトメンバーに改善スキルを学んでいただく。

平成20年度から教育計画を策定し、前年の反省を踏まえて  
基本的考え方を整理した上で翌年の計画を策定